

指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

1 公の施設の概要について

施設の概要	名称	秋川ふれあいセンター
	所在地	あきる野市平沢175番地4
	所管課	健康福祉部生活福祉課庶務計画係（内線）2611
指定管理者	名称	社会福祉法人 あきる野市社会福祉協議会
	所在地	あきる野市平沢175番地4
	業務内容	1 市民の福祉活動を推進するための業務に関すること。 2 センターの利用に関する業務 3 センターの維持管理に関する業務 4 その他市長が必要と認める業務に関すること。
ホームページURL		http://www.akiruno-shakyo.or.jp/fureai/index.html
指定期間		平成26年4月1日～平成31年3月31日

2 施設の利用状況等について

項目	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
開館等日数（日）	306	306	306	334	334
利用者（来客者）数（人）	24,297	26,045	27,892	29,701	30,979
前年度比（人）	1,987	1,748	1,847	1,809	1,278
前年度比（%）	108.9	107.2	107.1	106.5	104.3
利用料金（売上）合計（千円）	1,318	1,513	1,446	1,723	1,682
前年度比（千円）	225	195	△67	277	△41
前年度比（%）	120.6	114.8	95.6	119.2	97.6

※その他、必要に応じて、施設の性格ごとに項目を追加する。

3 施設の収支状況について

（単位：千円）

項目		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
収 入	指定管理料	19,380	20,809	19,854	19,813	20,207
	使用料収入 （売上）	1,318	1,513	1,446	1,723	1,682
	自主事業収入	0	0	0	0	0
	その他の収入	231	139	114	107	109
	計	20,929	22,460	21,413	21,643	21,997
支 出	人件費	0	0	0	0	0
	維持管理経費	20,929	23,029	21,017	21,266	21,858
	自主事業 関係経費	0	0	0	0	0
	その他の支出	0	0	0	0	0
	計	20,929	23,029	21,017	21,266	21,858
収支（収入－支出）		0	△568	397	378	139

4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート（実施時期や具体的な方法など）
施設利用者に、「秋川ふれあいセンター利用記入表」を渡し、利用した中で気づいたことや意見・要望を記入し提出できるようにしている。
利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況
ふれあいホールのマイクに故障が発生したため交換した。ホールで集会行事が行われた際、室温調整の要望があったため、こまめに調整し対応した。また、街灯の周辺の樹木を剪定し明るさを確保した。
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など（取組の内容、効果など）
「秋川ふれあいセンター利用のご案内」というパンフレットを作成し、窓口に備えている。また、快適に施設を利用していただけるよう空調機器の更なる調整、整備を行った。

5 経費削減のための取組

具体的な取組内容
電気使用量の削減のため、デマンド監視装置による電気使用量の調整を行い、引き続き節電に取り組んだ。また、グリーンカーテンの設置や屋根のガラス部分に寒冷紗（かんれいしゃ）を設置し、室内温度の上昇を抑え、さらなる節電を図っている。また、グリーンカーテンについては、果実（ゴーヤ）を配食サービスの食材として利用している。

6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価
秋川ふれあいセンターは、平成6年4月から業務を開始し、23年が経過しているため、老朽化による設備の故障や雨漏り等の発生が多くなっている。不具合のある箇所については、可能な限り修理や改善等を行い、利用しやすい施設とするための対策に取り組んでいる。また、屋上に残った枯葉などを清掃し、点検することにより良好な状態を保つことができている。今後も、施設や設備の管理をしっかりと行い、利用者が快適・安全に利用できるよう努めるとともに、施設利用について広く周知に努め、利用の増進を図る。

7 所管課による総合評価（太枠にS～Bの3段階で評価を記入）

市民サービスの向上	
施設の老朽化のため、故障や修理などの発生が多い状況ですが、迅速な連絡及び対応により施設利用者にとって安全に快適に利用できる施設となるよう努力しています。今後も施設の安全面に十分留意し、利用者がまた利用したいと思える施設となるよう管理運営をしてください。	
経費削減の取組	
引き続きデマンド監視装置による電気使用料の調整を行い、節電に取り組むようお願いいたします。	
業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価	
市民にとって利用しやすい施設となるよう、サービスの向上及び経費削減のため様々な工夫をし、取り組んでいます。安全で快適な施設として、引き続き管理運営をお願いいたします。	
総合評価	A

※評価基準

- S：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等よりも優れた指定管理業務を行っている。
- A：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B：モニタリングチェックシートにおいて「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。